



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



令和4年2月1日

各位

会社名 株式会社アルデプロ
 代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一
 (コード番号 8925 東証二部)
 問合せ先 取締役常務執行役員 荻坂昌次郎
 企画本部長
 (TEL 03-5367-2001)

2022年7月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和3年9月14日に公表した2022年7月期第2四半期累計期間（2021年8月1日～2022年1月31日）の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年7月期第2四半期累計期間業績予想（2021年8月1日～2022年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,000	1,000	800	600	1.89
今回発表予想 (B)	9,100	710	570	430	1.35
増減額 (B-A)	1,100	△290	△230	△170	—
増減率 (%)	13.8	△29.0	△28.8	△28.3	—

2. 業績予想の修正の理由

当社は、不動産再活事業を営んでおりますが、この事業は再開発アジャストメント事業と再活事業に分かれております。そして、再開発アジャストメント事業は、権利関係の専門知識と経験を要することから、競合が少なく、再活事業に比べて収益性が高い事業となっております。

2022年7月期第2四半期累計期間は、上記のとおり売上高は、好調に推移し上方修正となりました。当該期間においては、再活事業案件が売上高のほとんどを占めたため、上記の業績予想に修正いたします。

2022年7月期第3四半期以降は、再開発アジャストメント事業の売上が多く見込まれることから、通期業績予想には、変更はございません。

- ※1 再開発アジャストメント事業：旧耐震ビルの権利調整を進めるビジネス。これにより、地震等による倒壊リスク、人命リスクを回避する。国策と合致したビジネスで社会に貢献する。
- ※2 再活事業：不動産のバリューアップ、リースアップにより埋もれていた不動産の評価を元来あるべき価値へと向上させる事業。都市の再開発、再生、安全安心な社会の構築に貢献する。

(注) 本資料に記載の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上